

平成28年度  
事業報告書

社会福祉法人 青松会  
児童養護施設 清光学園

〒028-3172

岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 10-168-65

TEL/FAX: 0198(45)5173

E-Mail: [seikougakuen@seikougakuen.jp](mailto:seikougakuen@seikougakuen.jp)

W E B : [www.seikougakuen.jp](http://www.seikougakuen.jp)

## 【法人の理念】

### 「調和」

- (1) 調和の取れた児童の育成
- (2) 地域との調和のとれた施設運営
- (3) 全ての役職員の調和の取れた養育

## 【法人の基本方針】

### (1) ガバナンス（組織統治）の確立

理事会を活性化するとともに、評議委員会を設置し、組織的な法人・施設運営に努めます。

### (2) コンプライアンス（法令遵守）の徹底

法令やルールに沿った法人・施設運営を行います。

### (3) 社会に対する説明責任の徹底

ホームページや施設内掲示により情報を開示し、利用者や市民への説明責任を果たします。

### (4) 公益的な取り組みの推進

地域の福祉ニーズに沿った公益的な事業に取り組み、福祉のまちづくりに貢献します。

### (5) 職員育成の充実

体系的な研修プログラムを構築し、職員の資質向上に努めます。

## 【施設の基本理念】

**「和の心と使命感をもって、たくましく思いやりのある児童を育成する」**

## 【施設の基本方針】

- (1) 子どもたちの最善の利益を基本に養護を行います。
- (2) 子どもたちの権利を守り、生きる力を育みます。
- (3) 職員は一つとなり、子どもたちとともに歩み、ともに成長します。
- (4) 子どもたちにとってより家庭的な養護に努めます。
- (5) 地域における子育ての支援に努めます。

## 平成 28 年度法人事業概要

### 1 法人の概要

法人名：社会福祉法人青松会

所在地：岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第 10 地割 168 番地 65 清光学園

理事長：高橋和宏

沿革：昭和 53 年 9 月 18 日 社会福祉法人青松会認可

昭和 53 年 10 月 9 日 法人設立登記

### 2 法人実施事業

第一種社会福祉事業 児童養護施設清光学園の設置経営 (定員：46 名)

### 3 役員の状況

平成 29 年 3 月 31 日現在

役職名	氏 名	任 期 満 了 年 月 日	備 考
理 事 長	高 橋 和 宏	平成 29 年定時評議員会終結の時	
理 事	八 重 檉 睦	〃	
理 事	佐 藤 現	〃	
理 事	鎌 田 幸 也	〃	
理 事	藤 田 敏 男	〃	
理 事	高 橋 福 子	〃	
理 事	大 竹 昌 和	〃	
理 事	高 橋 一 栄	〃	
監 事	八 重 檉 康 治	〃	
監 事	山 蔭 誠	〃	

### 4 第三者委員

清光学園

苦情受付責任者	園 長	大 竹 昌 和
苦情受付担当者	園長補佐兼個別対応職員	高 橋 一 栄
	家庭支援専門相談員	菅 原 雅 子
第 三 者 委 員		高 橋 久
		晴 山 正 之

### 5 理事会の状況

第 1 回理事会	平成 28 年 5 月 22 日開催	
第 2 回理事会	平成 28 年 7 月 24 日開催	
第 3 回理事会	平成 28 年 9 月 18 日開催	
第 4 回理事会	平成 28 年 11 月 27 日開	
第 5 回理事会	平成 28 年 12 月 23 日開	
第 6 回理事会	平成 29 年 2 月 4 日開催	
第 7 回理事会	平成 29 年 3 月 26 日開催	

## 1 はじめに

清光学園は、児童福祉法（昭和22年12月12日法律164号）第41条に規する目的達成の為、昭和54年4月1日に、開所した。

この目的達成の為「養護基本計画」（以下「基本計画」という。）を基本として養護育成にあたった。

また、養護の高度化を目指し、職員の資質向上に努めるとともに、関係機関との連携を強め、地域社会との交流をより深めることに鋭意努力した。

## 2 施設の沿革

昭和54年4月1日	養護施設 清光学園 事業開始
昭和61年10月30日	定員30名より50名に変更
平成10年4月1日	児童福祉法改正により児童養護施設に名称変更
平成23年4月1日	小規模グループケア「明光園」開設
平成26年4月1日	定員変更認可 本体41名 地域小規模児童養護施設6名 計47名
平成26年4月1日	地域小規模児童養護施設「みずきホーム」開設
平成27年4月1日	定員変更認可 本体40名 地域小規模児童養護施設6名 計46名

## 3 施設の概要

(1) 施設名	児童養護施設 清光学園
(2) 所在地	岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 10-168-65
(3) 設置主体	社会福祉法人 青松会
(4) 経営主体	社会福祉法人 青松会
(5) 敷地面積	2, 869 m <sup>2</sup>
(6) 建物の推移	昭和54年2月 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 607, 94 m <sup>2</sup>
	昭和54年4月 ボイラー室 15, 00 m <sup>2</sup>
	昭和56年12月 体育館 198, 51 m <sup>2</sup>
	昭和61年10月 新棟増築
	1階 225, 91 m <sup>2</sup>
	2階 151, 86 m <sup>2</sup>
	ポンプ室新築 5.20 m <sup>2</sup>
	平成17年1月 渡り廊下増築 19, 34 m <sup>2</sup>
	平成26年12月 地域小規模児童養護施設取得
	1階 59, 62 m <sup>2</sup>
	2階 23, 18 m <sup>2</sup>
	住所 花巻市石鳥谷町中寺林 7-64-1

(7) 収容定員

定員 40名 (小規模グループケア「明光園」を含む)

6名 (地域小規模児童養護施設「みずきホーム」)

合計定員 46名

(8) 居室の内訳

室名	数	室名	数
居室(4人用)	2	浴室(職員用)	1
居室(3人用)	10	脱衣室(職員用)	1
居室(2人用)	1	洗面所	4
居室(幼児用)	2	給湯室	1
アフターケア室	2	洗濯室	1
園長室	1	機械室	1
事務室	1	倉庫	7
自習室	1	便所	9
体育館	1	便所(職員用)	1
講堂	1	ポーチ	1
調理室	1	外倉庫	2
調理員用休憩室	1	ボイラー室	1
浴室	2		
脱衣室	2		

4 運営の概要

(1) 職員の配置

	園長	園長補佐兼 個別対応職員	事務主任	基幹的職員	主任 児童指導員	家庭支援 専門相談員	心理療法士	児童指導員	特別指導員	保育士	栄養士	調理員	小規模職員	その他(保育 士補助)	嘱託医	計
正職員	1	1	1	1	1	1	1	8		4	1	3				23
臨時・嘱託								1	1	4		1	2		1	10
計	1	1	1	1	1	1	1	9	1	8	1	4	2		1	33
今年度 採用者								1		6						7
今年度 退職者				1						1						2

(2) 措置(委託)児童数

	定員 46名											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初日在籍数	41	41	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
入所児数	1		1									
退所児数												6
充足率(%)	89	89	91	91	91	91	91	91	91	91	91	91

(3) 一時保護の状況

	児相別	市町村名	学年	性別	委託期間	委託日数	委託終了後の状況
1	センター	紫波町	3才	女	4月～6月	34日	当学園入所
2	センター	花巻市	中1	男	6月	8日	里親委託
3	センター	花巻市	4才	女	6月	8日	里親委託
4	センター	花巻市	中3	女	8月～9月	33日	家庭引き取り
5	一関	一関市	小4	男	9月	8日	里親委託
6	センター	奥州市	小1	女	1月～3月	59日	家庭引き取り
7	センター	奥州市	4才	女	1月～3月	59日	家庭引き取り

(4) ショートステイ、トワイライトステイ等の状況

契約締結先	市町村名	事業名
	花巻市	子育て短期支援事業
	北上市	子育て支援短期利用事業
	奥州市	子育て短期支援事業
	紫波町	子育て短期支援事業
	金ヶ崎町	子育て短期支援事業

契約先	年齢	性別	委託期間	委託日数	支援
花巻市	中1	男	6月	7日	ショートステイ
花巻市	4才	女	6月	7日	ショートステイ
金ヶ崎町	3才	女	9月	6日	ショートステイ
奥州市	2才	男	12月	4日	ショートステイ
北上市	中1	男	12月	6日	ショートステイ
北上市	中2	男	12月	6日	ショートステイ
奥州市	2才	男	12月	6日	ショートステイ
奥州市	小2	男	1月	4日	ショートステイ
奥州市	6才	男	1月	4日	ショートステイ
金ヶ崎市	3才	女	1月	6日	ショートステイ

(5) 実習生受入状況

学校名	人数	学校名	人数
盛岡大学短期大学部	4	東北福祉大学	1
盛岡大学	2	仙台保育福祉専門学校	1
盛岡医療福祉専門学校	1	仙台こども専門学校	2
北上福祉教育専門学校	5		
			合計16名

(6) 苦情解決の状況

相談受理件数  0  件

苦情解決事業による相談等の受付のみに頼ることなく、職員が児童の意見等に耳を傾けたり、児童の日常生活の中から要望等を取り入れ、又、自治会組織での意見の汲み上げを行うなど、児童の要望や意見、苦情の対応に努めた。

## (7) 里親との関わり

里親との関わりとして今年度、以下の事業を実施した。

事業名	対象児童人数
岩手県一時里親事業	2名
家庭生活体験事業	0名

又、里親の新規認定、認定更新のための実習受入を行った。

事業名	対象人数
養育里親希望者認定前研修	8名
養育里親更新研修	0名

## 5 執行体制

指導系統図や業務分担に基づく組織体制を確立し、コンプライアンスの徹底は勿論のこと、社会的養護を担う職員としての高い志と倫理観をもち、人事管理及び適正な予算執行に努め、国及び県の委託事務の役割を果たすと共に国民の負託に応えるよう務めた。

## 6 地域との関わり

地域の一員として地元地域に積極的に参加し交流を図ると共に、地域への施設の持つ役割の啓蒙や施設機能の還元を図った。

### (1) 19区子ども育成会への参加

子ども会の一員として、19区子ども育成会に加入し夏・冬の地区行事への参加や資源回収、交通安全街頭指導などを行った。

又、当施設を会場として役員会を行ったり、職員が事務局を務めたり等、施設機能の地域への還元を図った。

### (2) 19区地区行事への参加

石鳥谷まつりでの上和町組への参加や地区民運動会への参加、清掃奉仕活動、夜警活動など、児童・職員共に地域行事に参加する中で地域との交流や地域への貢献に努めた。

## 7 小規模化の推進

- ・小規模グループケア「明光園」の事業を継続し、小集団での養育を行うなかで、児童の安定や生活スキルの体得など、より家庭的環境での養育の保証と社会自立に向けたスキル等の体得を図ることが出来た。
- ・地域小規模児童養護施設「みずきホーム」の事業を継続し、小集団での養育を行うなかで、児童の安定や生活スキルの体得など、より家庭的環境での養育の保証と社会自立に向けたスキル等の体得を図ることが出来た。

## 8 第三者評価に向けた取り組み

平成26年度の第三者評価受審後、29年度の再受審に向け今年度は自己評価に取り組み、受審への意識付けを行うと共に、日頃の業務への振り返りを行う中で改善点等を再確認し、改善や更に整備の必要なもの等について確認し取り組むことが出来た。

## 9 職員資質の向上

経験に甘んずることなく、多様化する社会ニーズに柔軟に対応し、児童やその家族の支援にあたるための専門知識やスキルの習得のため、OJT及び研修会等への積極的参加に努めた。

### (1) 外部研修の実施状況

研修会名称	開催日	開催地	参加者
法人会計セミナー	H28.4.11	盛岡市	沢田
岩養協養護研究部主任会議	H28.4.14	大船渡市	菅野
岩養協給食研究部主任会議	H28.4.14	一関市	高橋(美)
岩養協広報部主任会議	H28.4.14	盛岡市	福山
他施設見学研修	H28.5.9	大船渡市 一関市	補佐、吉田、瀧澤、熊谷、菅波、昆野、佐々木、阿部
東北ブロック児童養護施設協議会総会	H28.5.12	盛岡市	園長
役員等研修会	H28.6.6～7	福島県	沢田、福山、千葉、平野、佐々木
岩養協給食研究部主任会議	H28.6.7	一関市	高橋(美)
第71回法人会計経営セミナー-県行政説明会	H28.6.16	盛岡市	園長
東北ブロック児童養護施設研究協議会	H28.6.16～17	山形県	補佐、菅野、千葉、似内、阿部
岩養協養護研究部主任会議	H28.7.5	大船渡市	菅野
第三者評価研修	H28.7.5～6	盛岡市	福山
平成28年度社会福祉従事者新任研修	H28.7.25～26	滝沢市	尾美
平成28年度甲種防火管理新規講習	H28.7.28～29	北上市	千葉
第2回施設心理担当職員研修	H28.8.22	盛岡市	宗方
岩養協給食研究部主任会議	H28.9.6	一関市	高橋(美)
平成28年度社会福祉従事者リーダー職員研修	H28.9.28～29	滝沢市	千葉
OJT研修会	H28.10.5	盛岡市	菊地
平成28年度東北ブロック児童養護施設専門職研修	H28.10.5～6	宮城県	補佐、菅原、熊谷、宗方
岩養協事務福利研修	H28.10.11～12	福島県	補佐、沢田、尾美、長野、瀧澤
関係を育てる心理臨床研修	H28.10.15～16	東京都	宗方
岩養協養護研究部主任会議	H28.10.28	大船渡市	菅野
平成28年度法人経営者協議会臨時総会及び研修会	H28.11.2	盛岡市	園長
岩養協給食部主任会議	H28.11.11	一関市	高橋(美)
平成28年度児童協施設施設間交流研修会	H28.11.8	盛岡市	補佐、高橋(健)、長野、菅波
第70回全国児童養護施設長研究協議会	H28.11.15～17	東京都	大島
第70回全国児童養護施設長研究協議会(厚労省表彰参加)	H28.11.15	東京都	伊藤
会計実務講座	H28.11.22～25	神奈川県	沢田
岩養協広報部主任会議	H28.11.24～25	盛岡市	福山
里親について学ぶ研修会	H28.11.26	大船渡市	熊谷
法人制度改革研修	H28.11.24	盛岡市	補佐、千葉
第3回施設心理担当職員研修	H28.12.5	盛岡市	宗方
岩養協広報部主任会議	H28.12.13	盛岡市	福山
平成28年度児童協職員研修会	H28.12.19～20	盛岡市	大島、吉田、高橋(佑太)
岩養協広報部主任会議	H29.1.6	盛岡市	福山
児相と施設心理担当職員等研修会	H29.1.10	盛岡市	宗方
全国児童養護施設中堅職員研修会	H29.1.17～19	東京都	高橋(健)
基幹の職員研修	H29.1.30～31	盛岡市	菅野
エンジェルサポート研修	H29.2.6	盛岡市	菅原
全国家庭支援専門職研修会	H29.2.9～10	東京都	菅原
児童福祉施設等職員児童虐待対応研修	H29.2.10	盛岡市	及川
岩養協全体研修会	H29.2.13～14	花巻市	補佐、福山、吉田、昆野、森
第2回あんしんサポート相談員研修	H29.2.15	盛岡市	補佐、菅野



## (2) 園内研修の実施状況

研修名	開催日	講師	対象者
被措置児童の権利擁護に関する研修	H28. 11	園長補佐	職員 12 名
愛着障害と発達障害の理解と支援	H29. 1	心理療法士	直接処遇職員
新人職員の処遇向上を目指す研修	H29. 1	主任児童指導員	28 年度採用職員
性的問題に対応するためには	H29. 2	ハッピーバース研修会	全職員

### 10 施設整備に向けた取り組み

平成 30 年度の施設整備に向け、永井建築設計事務所に基本設計業務を委託し、職員との意見交換を重ねながら、基本設計業務を完了した。

また、建設用地については、花巻市に市有地の借用を要望するとともに、花巻市と連携し地元説明会を開催し、地区民の理解に努めた結果、花巻市から無償での貸与の確約を頂いた。

これにより、新施設建設場所を石鳥谷小学校と J R 石鳥谷駅との間に位置する市有地と確定した。

今後の予定は、平成 29 年度に実施設計業務、平成 30 年度に建設工事に着手し、平成 31 年 4 月に新施設に移行する目処が付いたところである。

## 11 被措置児童の状況

### (1) 市町村（児童相談所）別措置の状況

市町村名	幼児		小学生		中学生		高校生		その他		合計	児相別		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		セナター	宮古	一関
盛岡市			1	2	4	1	2				10	10		
花巻市	1	1	2					1			5	5		
北上市	1		2	1	1	1		1			7	7		
遠野市		1	1								2	2		
八幡平市								1			1	1		
二戸市								1			1	1		
久慈市								1			1	1		
紫波町		1									1	1		
											0	0		
九戸郡 軽米町					1			1			2	2		
											0			
宮古市								1			1		1	
釜石市				1	1						2		2	
上閉伊郡 大槌町					1			1			2		2	
下閉伊郡 山田町	1			2	1						4		4	
											0			
一関市						1	1				2			2
奥州市						1					1			1
西磐井郡 平泉町											0			0
											0			
<b>合計</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>42</b>	<b>30</b>	<b>9</b>	<b>3</b>

※入所時の状況

### (2) 学年別措置の状況

学年		男	女	計
幼児	未満児			0
	年少児		2	2
	年中児	2		2
	年長児	1	1	2
小学生	1年		1	1
	2年	1		1
	3年	1		1
	4年	1	2	3
	5年			0
	6年	3	3	6
中学生	1年	2		2
	2年	2	3	5
	3年	5	1	6
高校生	1年	2		2
	2年	3	2	5
	3年	2	2	4
その他				0
計		25	17	42

## (3) 原因別措置の状況

(入所時の状況、重複あり)

保護者の状況	主訴		男	女
父母なし				
父母あり	虐待	身体的虐待	4	2
		ネグレクト	1	4
		心理的虐待	2	
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			
	保護者の養育能力欠如		1	1
	保護者の精神疾患等		1	2
	経済的理由		2	2
	児童の障害		5	2
	乳児院より措置変更			
	離婚			
父あり	虐待	身体的虐待	1	
		ネグレクト	1	1
		心理的虐待	2	
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			
	保護者の養育能力欠如		1	
	保護者の精神疾患等		4	
	経済的理由			
	児童の障害		3	
	乳児院より措置変更			
	離婚			
母あり	虐待	身体的虐待	5	5
		ネグレクト	6	4
		心理的虐待		2
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			
	保護者の養育能力欠如			
	離婚		4	2
	経済的理由		2	1
	養育放棄		8	4
	就労			
	その他			
祖父母等	虐待	身体的虐待		
		ネグレクト	1	1
		心理的虐待		
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			
	保護者の養育能力欠如			
	保護者の精神疾患等		1	1
	経済的理由			
	児童の障害		1	1
	乳児院より措置変更			
離婚				
問題行動	不登校			
	暴力			
	虞犯			

(4) 心理療法の状況

ア 心理療法等の回数

内容	心理療法	心理検査	生活場面 面接	職員等へ の助言・ 指導	援助方針 会議への 出席	その他	計
回数	232	4	101	87	38	0	462

イ 心理療法を実施した児童の年齢・主訴別人数（実人数）

	身体的 虐待	保護者の 怠慢・拒否	性的虐待	心理的 虐待	ひきこもり	その他	計
0～3歳未満							0
3歳～就学前	1	1					2
小学生	2	4		1			7
中学生	2	2		2			6
高校生等							0
計	5	7	0	3	0	0	15

ウ 知能の状況

① 田中ビネー

	55～70				71～90				91～110				111以上				計
	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	
男			1									2					3
女											2			1			3
計			1														6

② WISC

	55以下				55～70				71～90				91～110				111以上				計	
	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高		
男			1					1	2	1	3			5	3				1		17	
女								1	1	3			1	1	1							8
計			1					2	3	4	3		1	6	4				1		25	

検査を受けた児童数 31名

(5) 通学の状況

区分	学年	普通学級		特別支援学級		区分	学年	普通学級		特別支援学級	
		男	女	男	女			男	女	男	女
幼児	未満・年少		2	/		中学生	1	2			
	年中児	2			2						
	年長児	1	1		1						
	計	3	3		3		0				
小学生	1		1			高校生	1	1		1	
	2			1			2	3	1		1
	3	1					3	2	2		
	4	1	2				計	6	3	1	1
	5						その他				
	6	3	3								
	計	5	6	1	0						

- 幼稚園通園先 … ゆもと幼稚園
- 小学生通学先 … 花巻市立石鳥谷小学校
- 中学生通学先 … 花巻市立石鳥谷中学校
- 高校生通学先 … 県立紫波総合高等学校・県立大迫高等学校  
 県立花巻農業高等学校・県立花巻南高等学校  
 花巻清風支援学校・岩手県立盛岡峰南高等支援学校  
 私立花巻東高等学校  
 私立盛岡スコール高等学校  
 県立花北青雲高等学校

(6) 措置解除の状況

(退所児6名)

	家庭引取	里親委託	進学	就職	措置変更	合計
男	1			2		3
女	1			1	1	3
計	2	0	0	3	1	6

(7) 進路の状況

中学 三年生		公立高校	私立高校	養護学校	就職	進路未定	家庭引取
	男	2	3				
	女		1				
高校 三年生		就職	大学	短期大学	専門学校	進路未定	施設利用
	男	2					
	女	1				1	

(8) 外出の状況 (保護者との外出頻度年間回数集計及び月別集計)

回数	1～5回	6～10回	11回以上
人数	14	9	3

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	13	5	6	7	3	5
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	16	17	13	3	9	9

(9) 外泊の状況 (保護者との外泊年間延べ回数)

	1泊		2泊		3泊		4泊		5泊		6泊以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
幼児												1
小学生	20		24	3				1				3
中学生	12		3		1							
高校生	4	2	3	1								1

(10) 一時帰省の状況

	5月(4/29～5/5)	8月(8/9～16)	12月(12/28～1/5)
幼児	1	2	2
小学生	6	10	9
中学生	3	11	11
高校生	1	8	7

## 12 運営と養護育成

### (1) 施設の保全管理

施設の保全管理のため、防災設備及びボイラーの保守整備を外部業者に委託し、万全を期すと共に、職員による各所の点検、営繕を行い、環境の不備による事故等の未然予防に努めた。

又、遊具等備品についても月1回の安全点検の実施をはじめとして破損等確認を行った。

### (2) 渉外

措置機関(児童相談所)との業務連絡会議をはじめとして、行政機関(県・市)や各学校、地域との情報交換、懇談等を行う中で施設目的の理解を図り、措置児童

の養護育成の効果が図られるよう連携を密にした。

### (3) 児童の養護育成の基本

基本理念・基本方針に則り、職員がケアの質を均一に保ち児童との良好なコミュニケーションを持つことに務め、養護目標や自立支援計画に基づき、児童の基本的生活習慣の確立の為のソーシャルスキルトレーニングや、社会性の醸成等自立に向けた支援を展開した。

### (4) 余暇活動

児童の養護育成上の余暇指導の重要性を認識し、年間計画に基づき各種球技大会等に向けた取り組みや、菜園活動、日常生活における余暇時間の有効活用等の支援に努めた。又、余暇指導に係るスポーツ用品や遊具図書等の充実に努めた。

### (5) 安全教育

毎月の交通安全指導のほか、随時、交通安全についての指導を行うと共に、不審者等への対応方法など児童の安全確保のための教育に努めた。

### (6) 給食

調理は色彩などに工夫を凝らし、偏食等ないように考慮しながら、栄養所要量を基準として食事を提供した。給食材料は特に鮮度に留意すると共に、価格調査も行い、適正価格での購入に努めた。

#### ア 1ヶ月平均所要栄養量及び一日平均人員

熱量	蛋白質	脂肪	カルシウム	ビタミン				平均人員	
				A	RE	B1 mg	B2 mg		C mg
Kcal	g	g	mg						
2427	86	82	722	864		1.2	1.4	89.3	40

#### イ 月別平均所要栄養量

月別	熱量	蛋白質	脂肪	月別	熱量	蛋白質	脂肪
	Kcal				g		
4	2,250	81.0	77.0	10	2,452	88.0	86.0
5	2,215	80.0	76.0	11	2,475	88.0	88.0
6	2,300	81.0	75.0	12	2,536	87.0	89.0
7	2,560	93.0	68.0	1	2,431	88.0	86.0
8	2,480	90.0	80.0	2	2,477	87.0	89.0
9	2,480	90.0	90.0	3	2,468	87.0	89.0

(7) 行事の実施状況

日時	行事名	対象	備考
6月20日	船釣り体験	希望者	
6月26日	大船渡市長杯球技大会	小1以上	
7月3日	楽天戦野球観戦	希望者	
7月7日	七夕行事	全園児	
7月29日	花火大会	全園児	
8月2~4日	夏レク(雨宮基金)	全園児	
8月27日	ふれあいソフトボール大会	全園児	
9月8,9,10日	いしどりやまつり	全園児	
9月22日	BBS球技大会	小1以上	
10月15日	スポーツ大会	全園児	
12月25日	クリスマス会	全園児	
12月26日	年忘れ行事	全園児	
1月15日	小正月行事	希望者	
2月3日	節分行事	全園児	
3月3日	ひな祭り行事	全園児	
3月5日	退園式	全園児	

(8) 児童会の取り組み

ア 児童会・執行部会

月1回「児童会」を開催し、生活の振り返りや生活目標の設定を行うと共に、意見・要望等を反映出来るような取り組みを行った。

執行部を中心として、夏のレクをはじめとして諸行事の企画に参画し、行事に児童の意見を反映させながら立案を行った。

イ 各グループの取り組み

グループ毎に行事を企画し、年齢間相互の交流を深める機会を設けた。



(9) 消防・防災

ア 避難訓練の実施状況

月	想定	訓練内容	その他
4月	机上	避難心得・避難経路	
5月	火災	避難誘導・点呼・初期消火	放水訓練
6月	地震	避難誘導	
7月	火災	避難誘導・通報・搬出・消火	
8月	机上	机上訓練・避難・通報・消火	
9月	暴風雨	避難誘導	
10月	火災	夜間訓練・避難・通報・搬出・消火	出動訓練
11月	火災	避難誘導・初期消火・通報模擬	消防署指導 消火訓練
12月	地震	避難誘導・初期消火	
1月	火災	避難誘導・初期消火	
2月	火災	避難誘導・初期消火	
3月	火災	避難誘導・初期消火	

イ 少年消防クラブ

少年消防クラブの活動として放水・消火訓練、夜警活動、冬期間の消火栓周りの除雪などを実施した。

(10) 健康診断及び予防接種の状況

区分	区分	対象者			実施者			未実施者			結果	
		人員	幼児	学童	職員	幼児	学童	職員	幼児	学童		職員
検診	健康診査	6			32	6	32				異常なし	
	間接撮影				32		32				異常なし	
予防接種	麻疹風疹混合	2	1									
	三種混合		1			1						
	日本脳炎	5	4		3	4						
	インフルエンザ	6	23		4	21						
	二種混合											
	ジフテリア		1			1						
	ポリオ											
	Hibワクチン											
小児用肺炎球菌												

## (11) 病類別診療の状況

病類別	人員	病類別	人員
風邪	18	扁桃腺炎	2
腹痛	1	水いぼ	
頭痛		皮下血腫	
腰痛	1	裂傷	
虫歯	8	虫さされ	
湿疹		遠視	
アトピー		弱視	1
花粉症		斜視	
中耳炎	1	食物アレルギー	3
真珠腫性中耳炎	1	喘息	
インフルエンザ	15	手足口病	
自閉症スペクトラム	3	皮膚炎	2
ADHD	11	打撲	
胃腸炎	1	耳垢	1
精神障害	3	捻挫	
アレルギー性鼻炎	1	肘痛	1
急性アレルギー性結膜炎	1	ニキビ	1

## (12) 慰問・寄付の状況

○慰問 件数 8件

焼肉招待（やまなか屋・ヤマト）、ハートアライズ、マジック（村山様）  
公楽グループ、川村アスロ様、岩手県調騎会騎手部会、仮面ライダー（村枝様）  
セラピー犬（小原様）

○寄付 件数 107件

(物品)					
品目	件数	品目	件数	品目	件数
衣類	5	本(絵本)	3	文具類	3
布団	2	マンガ本	1	タオル類	1
紙芝居	1	こいのぼり	1	商品券	1
(食品)					
品目	件数	品目	件数	品目	件数
菓子類	31	果物	17	飲料類	14
野菜類	12	穀類	8	だんご	4
海産物類	3				

○現金 件数 12件

相手先	金額	受入先	備考
ダイハツ販売労働組合	100,000	施設	
雨宮夢基金児童応援助成	12,600,000	施設	
アサヒ軽金属	1,000,000	施設	
イトヨーカドー労働組合	19,200	施設	
花巻めぐみキリスト教会	10,000	施設	
日配運輸	300,000	施設	
NTT東北支社	50,000	施設	
高橋照幸	5,000	施設	
中部遊技機商業協同組合	50,000	施設	
東北遊技機商業協同組合	100,000	施設	
匿名	40,000	施設	
匿名	100,000	施設	
合計	14,374,200		